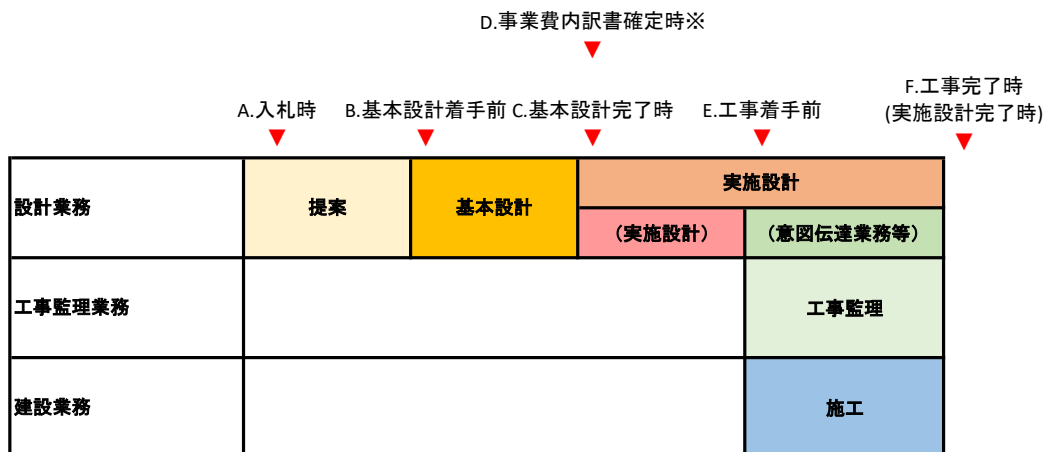


・建設工事費コスト管理計画書の内容

	内容	提出時期
工種別内訳表	各工種別の内訳金額を記載する。 各工種別の項目については、【参考資料4-17】「工種別内訳表の参考例」を参照のこと。	A. 入札時 C. 基本設計完了時 E. 工事着手前
総括表	建設工事費の金額を「建築」「電気設備」「機械設備」「外構(建築、電気設備、機械設備)」「劇場関連設備(舞台機構、吊り物等)」「その他」に区分して記載し、振興会に提出する。	B. 基本設計着手前
内訳明細書	構成、区分については、「公共工事内訳書標準書式」(建築工事編・設備工事編)によるものとし、適宜内訳が分かるように区分を行う。	D. 事業契約者に規定する内訳書確定時 E. 工事着手前 F. 工事完了時
変更金額一覧表	変更該当部分の変更前後の数量・単価・金額を含む内容で、振興会と事前協議した上で、速やかに作成し提出する。構成、区分については、「公共工事内訳書標準書式」(建築工事編・設備工事編)によるものとし、適宜内訳が分かるように区分を行う。	設計・施工過程において、コストの変動が生じた時及び変更金額の確認の必要が生じた時

※総括表、工種別内訳書、内訳明細書は、提出時以降の設計、施工工程において変更があった場合には、変更協議の内容に応じて修正を行う。

<提出時期イメージ>



※Eの時期は事業契約書による